

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6年 6月 13日

茨城県知事
大井川 和彦 殿提出者 茨城県日立市大沼町1丁目7番1号
住 所 株式会社 秋山工務店
氏 名 代表取締役 秋 山 芳 久
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0294-34-2233

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 秋山工務店
事業場の所在地	茨城県日立市大沼町1-7-1
事業の種類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで



産業廃棄物処理計画における目標

項目	目標値	項目	目標値
排出量	24,803t	全処理委託量	24,803t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への処理委託量	266t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への処理委託量	24,043t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への処理委託量	0t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

※事務処理欄

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:コンクリート)

有償物量

不要物等発生量

排出量
①14,396.87t自ら直接
再生利用した量
②0t自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③0t自ら中間処理した量
④0t④のうち熱回収
を行った量
⑤0t自ら中間処理
した後の残さ量
⑥0t自ら中間処理
により減量した量
⑦0t自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧0t自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨0t直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩14,396.87t⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪5.34t⑩のうち再生利用業
者への処理委託量
⑫14,396.59t⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬0t⑩のうち熱回収認定
業者以外の熱回収
を行う業者への
処理委託量
⑭0t

項目	実績値
①排出量	14,396.87t
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減 量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	14,396.87t
⑪優良認定処理業者へ の処理委託	5.34t
⑫再生利用業者への処 理委託	14396.59t
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:アスファルト)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①7,546.69t

自ら直接
再生利用した量

②0t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③0t

自ら中間処理した量

④0t

④のうち熱回収を
行った量

⑤0t

自ら中間処理
した後の残さ量

⑥0t

自ら中間処理
により減量した量

⑦0t

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧0t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨0t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩7,546.69t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪5.50t

⑩のうち再生利用業
者への処理委託量

⑫7,546.62t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬0t

⑩のうち熱回収認定
業者以外の熱回収
を行う業者への
処理委託量

⑭0t

項目

実績値

①排出量

7,546.69t

②+⑧自ら再生利用を
行った量

0t

⑤自ら熱回収を行った量

0t

⑦自ら中間処理により減
量した量

0t

③+⑨自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った量

0t

⑩全処理委託量

7,546.69t

⑪優良認定処理業者へ
の処理委託

5.50t

⑫再生利用業者への処
理委託

7,543.62t

⑬熱回収認定業者への
処理委託量

0t

⑭熱回収認定業者以外
の熱回収を行う業者への
処理委託量

0t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:がれき類)

有償物量

不要物等発生量

排出量
①283.46t

自ら直接
再生利用した量
②0t

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧0t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③0t

自ら中間処理した量
④0t

自ら中間処理
した後の残さ量
⑥0t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨0t

④のうち熱回収を
行った量
⑤0t

自ら中間処理
により減量した量
⑦0t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩283.46t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪10.16t

⑩のうち再生利用業
者への処理委託量
⑫283.18t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬0t

⑩のうち熱回収認定
業者以外の熱回収
を行う業者への
処理委託量
⑭0t

項目	実績値
①排出量	283.46t
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減 量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	283.46t
⑪優良認定処理業者へ の処理委託	10.16t
⑫再生利用業者への処 理委託	283.18t
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラス・陶磁器くず)

有償物量

不要物等発生量

排出量
①311.80t自ら直接
再生利用した量
②0t自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③0t自ら中間処理した量
④0t④のうち熱回収を
行った量
⑤0t自ら中間処理
した後の残さ量
⑥0t自ら中間処理
により減量した量
⑦0t自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧0t自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨0t直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩311.80t⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪79.89t⑩のうち再生利用業
者への処理委託量
⑫97.09t⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬0t⑩のうち熱回収認定
業者以外の熱回収
を行う業者への
処理委託量
⑭0t

項目	実績値
①排出量	311.80t
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減 量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	311.80t
⑪優良認定処理業者へ の処理委託	79.89t
⑫再生利用業者への処 理委託	97.09t
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃プラスチック)

有 償 物 量

不要物等発生量

排 出 量
①130.12t自ら直接
再生利用した量
②0t自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③0t自ら中間処理した量
④0t④のうち熱回収を
行った量
⑤0t自ら中間処理
した後の残さ量
⑥0t自ら中間処理
により減量した量
⑦0t自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧0t自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨0t直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩130.12t⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪66.26t⑩のうち再生利用業
者への処理委託量
⑫130.05t⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬0t⑩のうち熱回収認定
業者以外の熱回収
を行う業者への
処理委託量
⑭0t

項目	実績値
①排出量	130.12t
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減 量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	130.12t
⑪優良認定処理業者へ の処理委託	66.26t
⑫再生利用業者への処 理委託	130.05t
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:金属くず)

有償物量

不要物等発生量

排出量
①35.87t

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧0t

自ら直接
再生利用した量
②0t

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③0t

自ら中間処理した量
④0t

④のうち熱回収を
行った量
⑤0t

自ら中間処理
した後の残さ量
⑥0t

自ら中間処理
により減量した量
⑦0t

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨0t

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩35.87t

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪8.27t

⑩のうち再生利用業
者への処理委託量
⑫35.80t

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬0t

⑩のうち熱回収認定
業者以外の熱回収
を行う業者への
処理委託量
⑭0t

項目	実績値
①排出量	35.87t
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減 量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	35.87t
⑪優良認定処理業者へ の処理委託	8.27t
⑫再生利用業者への処 理委託	35.80t
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0t

計画の実施状況

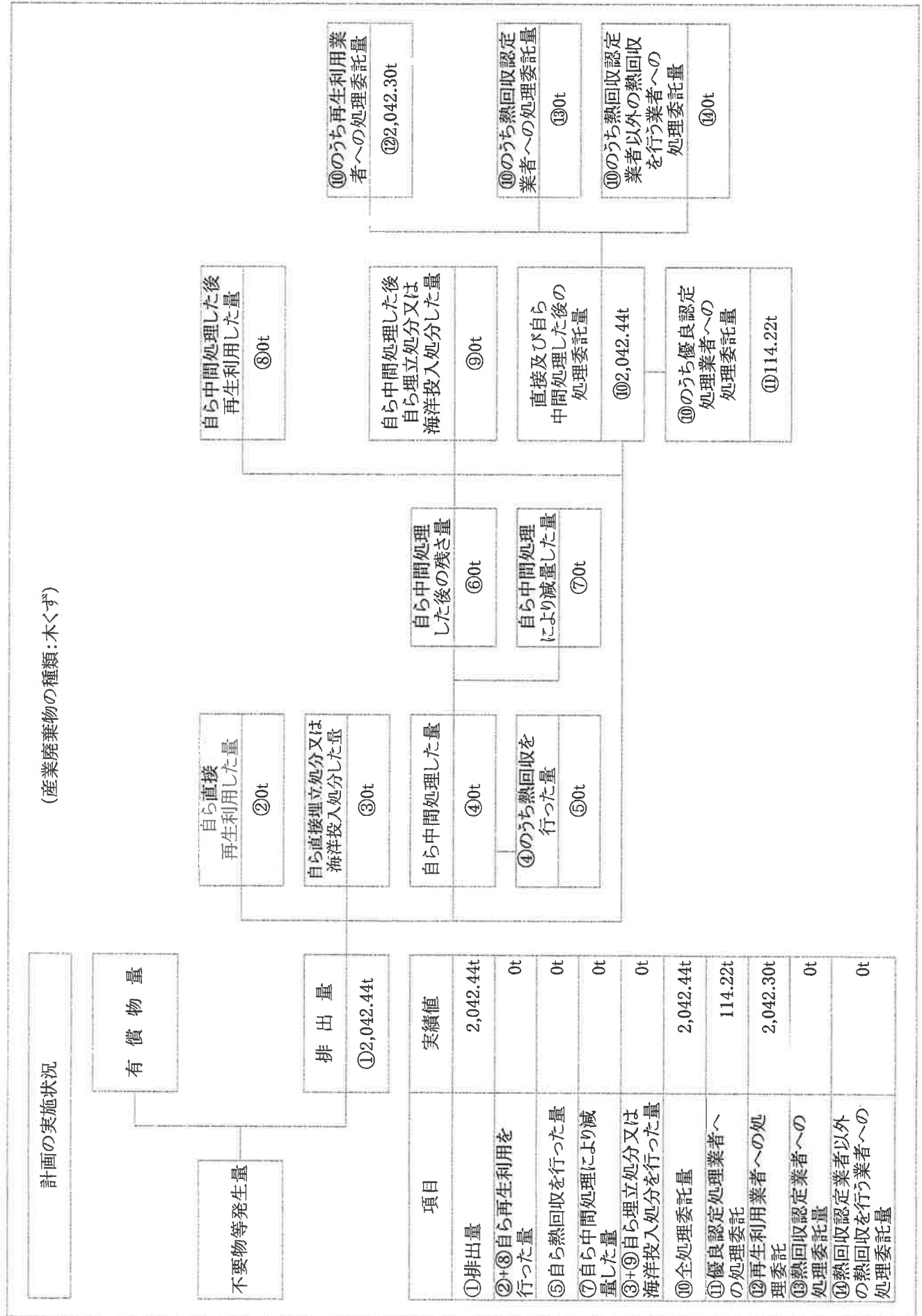
(産業廃棄物の種類: 石綿含有/安定型)

有償物量

不要物等発生量

排出量
①130.13t自ら直接
再生利用した量
②0t自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③0t自ら中間処理した量
④0t④のうち熱回収を
行った量
⑤0t自ら中間処理
した後の残さ量
⑥0t自ら中間処理
により減量した量
⑦0t自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧0t自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑨0t直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
⑩130.13t⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪0t⑩のうち再生利用業
者への処理委託量
⑫0t⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬0t⑩のうち熱回収認定
業者以外の熱回収
を行う業者への
処理委託量
⑭0t

項目	実績値
①排出量	130.13t
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減 量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	130.13t
⑪優良認定処理業者へ の処理委託	0t
⑫再生利用業者への処 理委託	0t
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外 の熱回収を行う業者への 処理委託量	0t



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:紙くず)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①23.30t

項目	実績値
①排出量	23.30t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	23.30t
⑪優良認定処理業者への処理委託	3.71t
⑫再生利用業者への処理委託	23.23t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

自ら直接再生利用した量
②0t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③0t

自ら中間処理した量
④0t

④のうち熱回収を行った量
⑤0t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥0t

自ら中間処理により減量した量
⑦0t

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧0t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨0t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩23.30t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪3.71t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫23.23t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬0t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭0t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 繊維くず)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①11.30t

項目	実績値
①排出量	11.30t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	0t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	11.30t
⑪優良認定処理業者への処理委託	3.08t
⑫再生利用業者への処理委託	11.30t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

自ら直接再生利用した量

②0t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③0t

自ら中間処理した量

④0t

④のうち熱回収を行った量

⑤0t

自ら中間処理した後の残さ量

⑥0t

自ら中間処理により減量した量

⑦0t

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧0t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨0t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩11.30t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪3.08t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

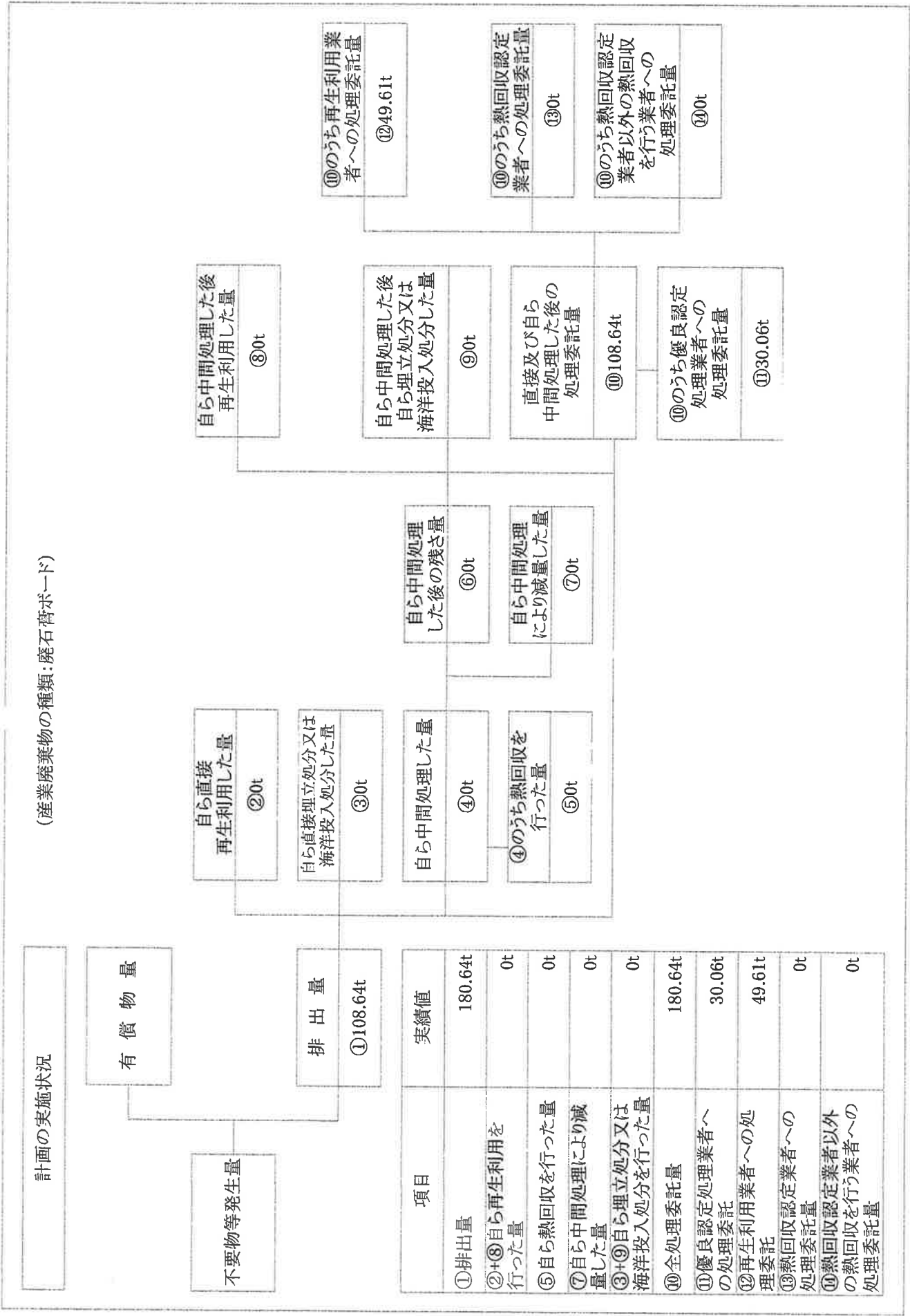
⑫11.30t

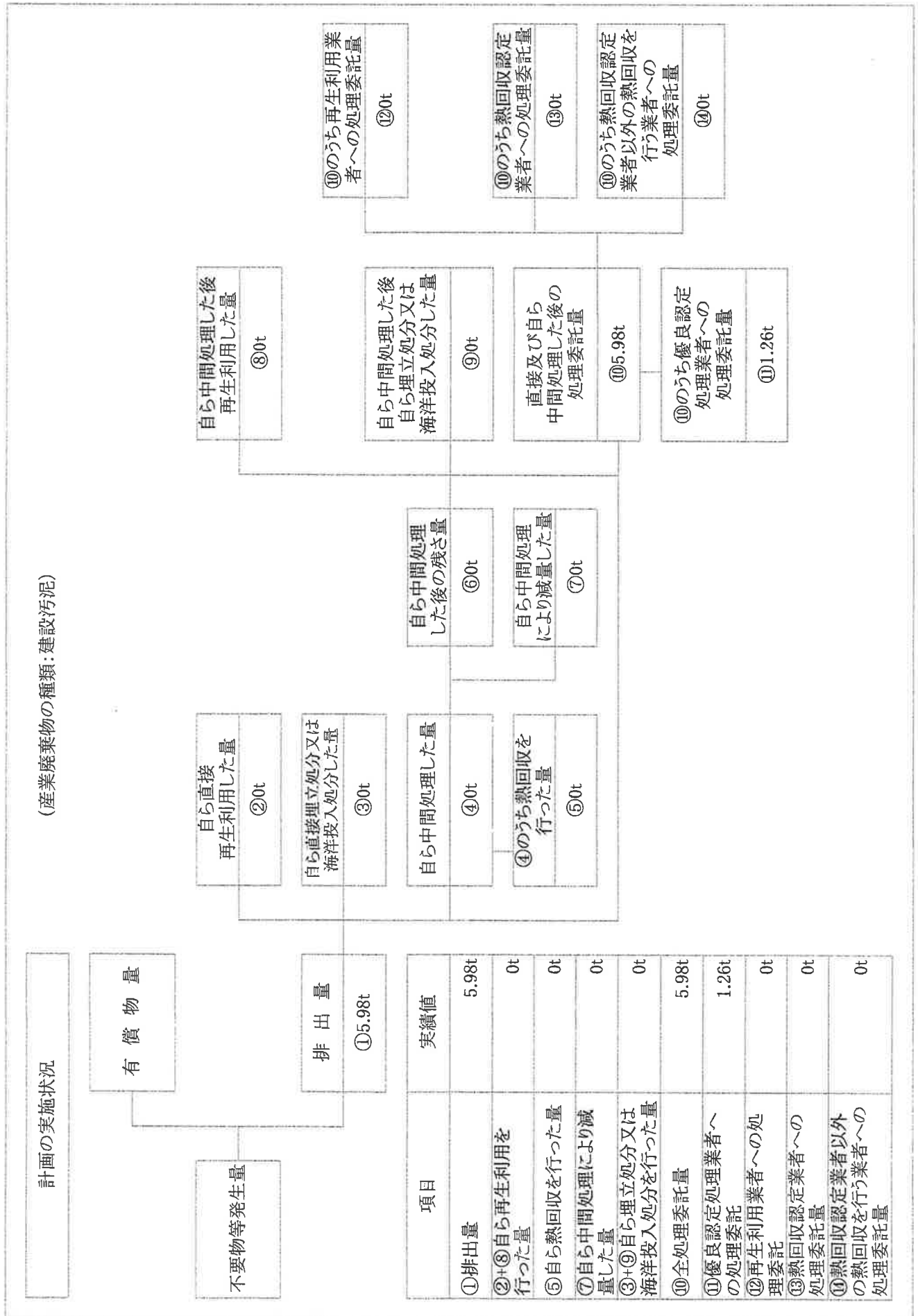
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

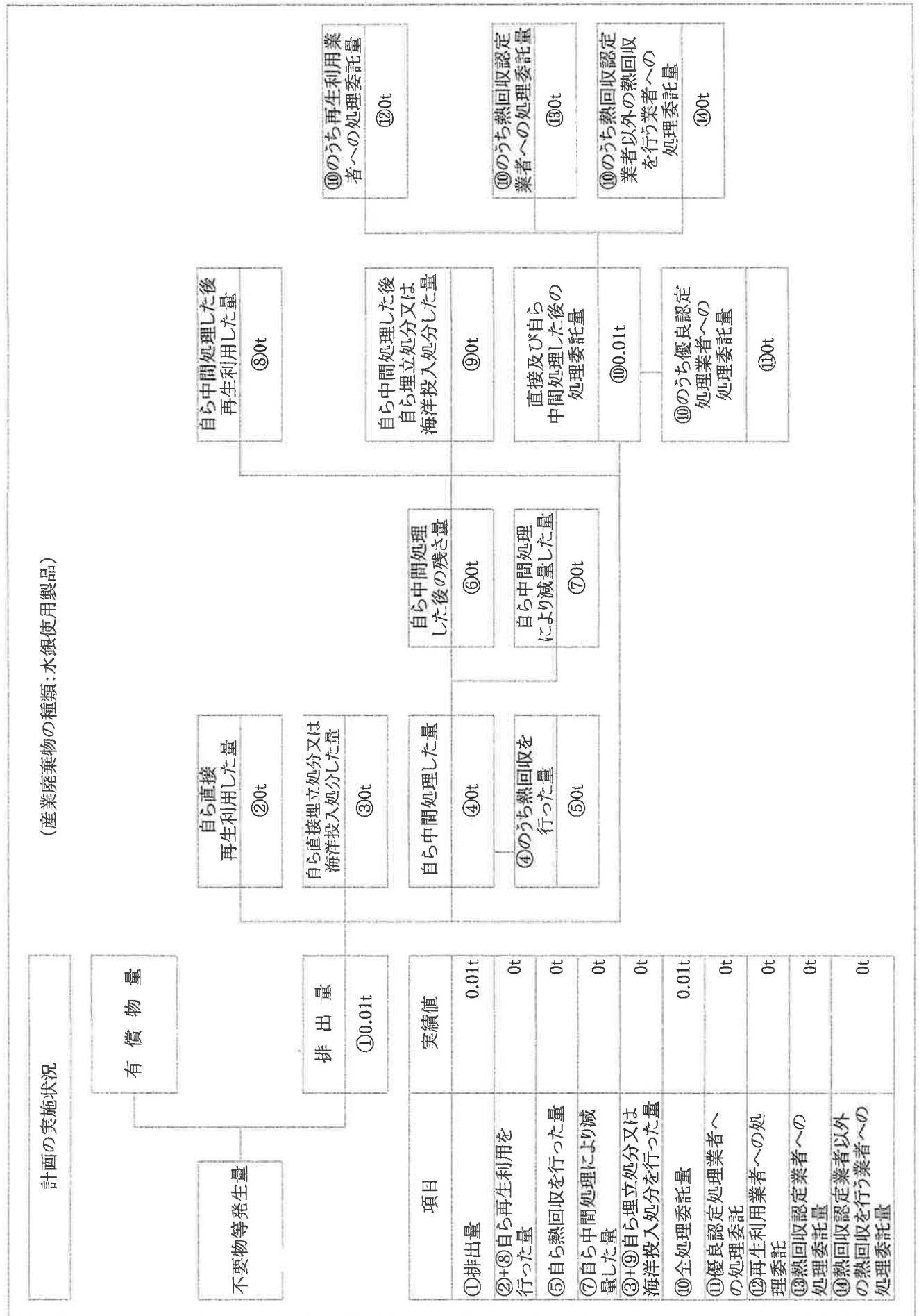
⑬0t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭0t







(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。